

年金者組合三八支部ニュース

第246号 2012年2月21日
発行責任者 高橋 靖昌 (三八支部委員長)
Tel 0178 (43) 8249
〒039-1166 八戸市根城7-7-19

とりくむ中、新しく4人が加入

「新春のつどい」に58人。多才な芸に酔いしれる



オープニングでオカリナを演奏する一山さんと矢代さん。



和やかに懇談する参加者「オーイ、ビールおかわり。」



美しい琴の合奏は桜田さんと広瀬さん。

舞台上に花を咲かせた小倉、小谷地、猶守、松沢の座長4人。



2月2日、恒例の新春の集いが実施された。寒さと雪を乗り越えて、会場の長者公民館に58名が集まった。大雪のため、参加予定していた9人は参加出来なかった。高橋委員長は、挨拶の中で、中央本部の6年倍加計画に呼応して、三八でも組合員を400名にするために奮闘することを提起した。

地労連の新岡事務局長、日本共産党の松田市会議員お二人の来賓から連帯のあいさつを受けた。次に、今年度の新加入者12名のうち参加した5名が紹介され、拍手で歓迎された。記念撮影の後、小倉前委員長の音頭で乾杯をし、懇親会に移った。

今年は、阿部さんの桜鍋が振る舞われ、喜ばれた。舞台も希望者が多数で、多彩な舞台になった。【写真で紹介。裏面にもあります】時間が不足し、毎年披露されていた方々のカラオケが一つも聞かれなかったのは残念であった。

会場には組合員の作品展コーナーも設けられた。絵画、写真、ちぎり絵、裂き織のバッグや反物が披露され、参加者の目を楽しませた。

舞台の幕間に、生存権裁判への支援、守大助さんの裁判支援、沖縄の宜野湾市長選挙支援の訴えが行われ、募金にも多くの人の善意が寄せられた。



大好評の展示コーナー。左から①ちぎり絵とバッグ②絵画と写真、③裂き織

聞いてよ

ヨガの目的は何か

阿部 耕一

先日、ヨガについての講演を聞くことが出来た。異様なポーズをとることは、自然界のエネルギーを、指先から全身に入れやすくするためだという。

講師が「ヨガの目的は何か」と問われた。講習生の誰も答えることが出来なかった。答は、「真実を追求すること」だそう。

真実とは何か？それは正義の行動をとること。エネルギーを蓄え、それをパワーとして吐き出す時、正義という信念に基づいて行動を起こせば、自ずから真実がみえてくる。それによって、今抱えているストレスが解消し、病を少しでも遠ざけてくれるという。

昔、「悪い奴ほどよく眠る」という映画があった。「ヨガ」は何百年、何千年の歴史がある。45年位前の映画と比較することはできないが、興味がわいてくる。

話は変わるが、正月早々、消費税の増税問題が新聞を賑わしている。国内景気が停滞した今、戦後の国民不在の政治のツケが、著しい形で出てきた。

現在の政府は、そのツケを必死に改めようと、いろいろと提案している。しかし、決定したのはわずかに一握りしかなく、ほとんどが先送り状況だ。前途は厳しいようだが、代償を国民負担に押し付けることだけはしてほしくない。

国を背負うリーダーたちは、もう一度国民に信を問うことも必要だ。「何が正義であり、真実とは何か。」を理解してもらいために「ヨガ」を体験し、迷える病から早く脱皮していただきたいと思うのは、私だけだろうか。